

## 白鳥台小児童招き 現場体験授業を

早水組

【網走】早水組（本社・網走、早水誠社長）は24日、自社で施工する畑地帯支援網走南部西部地区61工区の現場に網走市立白鳥台小児童を招き、体験学習授業を兼ねて建設業の魅力を伝えた写真。

地域への貢献や建設業のイメージアップなどを目的とし、昨年に引き続き開催。ことしは1年生3人を招いた。

現場代理人を務める大友靖浩土木本部係長が、ブルドーザーやバックホーなど建設機械の役割を説

明。現場で稼働する様子を見た後、児童らは操縦席に座るなど貴重な体験もした。

大友係長は「国語の授業に働く車のテーマもあるので、学習の役に立てば。今後も受注地域に合わせた活動を考えたい」と話していた。

